

12月のアーティスト・イン・レジデンス プログラム ～JCDN「踊りに行くぜ!!」Ⅱ vol. 7 滞在制作～

12月に城崎国際アートセンターで予定されている、アーティスト・イン・レジデンス・プログラムをお知らせする。

1 JCDN「踊りに行くぜ!!」Ⅱ (セカンド) vol. 7 滞在制作 (12月編)

(1) 滞在制作

ア 期間

12月2日(月)～23日(水)

イ 内容・特色

- (ア) 「踊りに行くぜ!!」Ⅱは、ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)による“ダンス作品”の新作づくりに取り組むプロジェクト。他ジャンルのアートでは表現できない“ダンス作品”の発明を目指す。
- (イ) 城崎国際アートセンターでは、K I A Cならではの作品づくりに集中できる環境の中で、11月と12月に、計3人の振付家がそれぞれ滞在制作を行う。
- (ウ) 城崎での滞在制作でつくられた3作品は、2017年1月～3月にかけて、全国約7カ所のツアー公演で上演される。
- (エ) 12月に滞在制作を行うのは、ヨーロッパやアジア各国で作品を上演してきた振付・演出家の山下残さんと、横浜ダンスコレクションEX2012「若手振付家のための在日フランス大使館賞」を受賞した岩渕貞太さん。
やましたさん
いわぶちていた
- (オ) 山下さんは3週間、岩渕さんは2週間の滞在制作を行う。成果発表として、12月21日には、11月に滞在制作を行った黒田育世さんも再び合流し、3組一挙に公開稽古を行う。
くろだいくよ



「踊りに行くぜ!!」セカンド vol.7 チラシより

(2) 地域交流プログラム

JCDN「踊りに行くぜ!!」セカンド vol. 7

山下残・岩淵貞太・黒田育世の3作品の稽古を一挙公開♪

城崎での滞在制作後、全国を巡回する作品の稽古を無料で公開する。

ア 日時

平成 28 年 12 月 21 日 (水)

(ア) 午後 5 時～ 山下残作品 『左京区民族舞踊』

(イ) 午後 6 時 15 分～ 岩淵貞太作品 『DISCO』

(ウ) 午後 7 時 30 分～ 黒田育世作品 『THE RELIGION OF BIRDS』

※ 各作品上演時間は 30～45 分

※ 1 作品のみの鑑賞も可

イ 場所

城崎国際アートセンター

ウ 料金

無料

エ 一時保育

12 月 14 日 (水) までに城崎国際アートセンターへ電話で申し込む

(対象：満 1 歳 6 カ月～就学前まで)

オ 申込み

電話またはメールで申し込む (代表者氏名、人数、連絡先が必要)

〔申込先〕城崎国際アートセンター

TEL 0796-32-3888 (受付 9:00～17:00 火曜休館)

e-mail info@kiac.jp

〈プロフィール〉

1 山下残 (Zan Yamashita)

振付家。1970年大阪府生まれ。主な作品に、100ページの本を配り観客がページをめくりながら本と舞台を交互に見る「そこに書いてある」、スクリーンに映写される(すう・はく)の呼吸の記号と俳句から引用されたテキストを身体とあわせて見る「せきをしてもひとり」、揺れる舞台装置の上で踊る「船乗りたち」、本物の線路の上で断片から成る世界の事象をつぶやく「大行進」、捨てられたゴミを用いて繰り広げるコミュニケーションのネットワーク「庭みたいなもの」、ジャーナリストとしてのダンサーが時事問題を扱う伊藤キムとの共作「ナマエガナイ」など。左京区アトリエ劇研アソシエイトアーティスト。

2 岩淵貞太 (Teita Iwabuchi)

振付家・ダンサー。2005年より、「身体の構造」や「空間や音楽と身体の相互作用」に着目した振付作品を発表する。2010年から大谷能生や蓮沼執太など音楽家と共に身体と音楽の関係性をめぐる実験作を継続的に発表。その他にもアニメーション作家・現代美術家など、他ジャンルの作家とのコラボレーションにも精力的に取り組んでいる。世田谷美術館のエントランス、横浜美術館グランド・ギャラリー、六本木アートナイトでの野外公演など劇場外でも空間の特性を活かしたパフォーマンスを発表。その他ワークショップの開催など多方面で活躍している。関かおりとの共同振付作品『Hetero』で、横浜ダンスコレクション EX2012「若手振付家のための在日フランス大使館賞」を受賞。急な坂スタジオレジデントアーティスト。アトリエ劇研アソシエイトアーティスト。

3 黒田青世 (Ikuyo Kuroda)

6歳よりクラシックバレエを始める。谷桃子バレエ団に所属しながら1997年渡英、コンテンポラリーダンスを学ぶ。00年より伊藤キム+輝く未来で活動、02年〈BATIK〉を設立。バレエテクニックを基礎に、身体を極限まで追いつめる過激でダイナミックな振付は、踊りが持つ本来的な衝動と結びつき、ジャンルを超えて支持されている。また、カンパニーでの活動に加え、金森穰率いるNoism05への振付提供や、飴屋法水、古川日出男、笠井叡、野田秀樹などさまざまなアーティストとのクリエーションも多い。

- ・BATIK ウェブサイト <http://batik.jp/>
- ・BATIK Facebook ページ <https://www.facebook.com/batik.2002/>

〔問合せ〕 豊岡市環境経済部大交流課 TEL 0796-21-9016
事業内容については
城崎国際アートセンター TEL0796-32-3888